

スーパーマーケットのくふう

スーパーマーケットのくふう

スーパーマーケットでは、お客さんが気持ちよく買い物ができるように、いろいろなくふうをしています。

店の入り口の近くには、やさいやくだものなど、その季節にとれる物がならべてあります。お客さんに、季節を感じてもらい、新鮮な物を買ってもらうためです。

ねだんのふだには、ねだんだけでなく、どこでとれたかという「産地」も書かれています。お客さんが安心して買えるようにするためです。

また、魚や肉は、使いやすい大きさに切って、ちようどよい量に分けて売っています。家族の人数に合わせて買えるようにしているのです。

こうしたくふうの後ろには、お客さんのねがいにとたえようとする、店の人たちの思いがあります。

1 入り口の近くには、何がならべてありますか。

ア その季節にとれるやさいやくだもの

イ ねだんの高い品物

ウ 魚や肉

2 ねだんのふだに「産地」を書くのは、どうしてですか。

3 魚や肉を、ちようどよい量に分けて売るのはどうしてですか。

ア 早く売り切るため。

イ 家族の人数に合わせて買えるようにするため。

ウ ねだんを高くするため。

4 この文章では、くふうがいくつしようかいされていますか。また、それは何のためのくふうですか。